

社会福祉法人 焼津市社会福祉協議会

令和6年度 事業報告

記録的な猛暑や大雨、大雪などの気候変動、緊迫した世界情勢など様々な要因により、水道光熱費や食料品などの生活関連商品の価格高騰が続いています。

物価の上昇率に名目賃金の伸び率が追いつかないことから、3年連続で実質賃金がマイナスとなる中、私たちの生活には閉塞感が生まれ、経済的ゆとりや精神的ゆとりが失われているように感じられます。

様々なゆとり感の喪失は、他への気遣いよりも個人を優先する考えが強まることから社会的分断化が生まれ、地域の中の小さな声や本当に弱い人たちの声が届かなくなり、場合によっては取り返しのつかないことを引き起こす恐れがあります。

私たち社会福祉協議会では、地域福祉づくりの担い手として、人々が地域社会の一員として、個々の尊厳を守りながらお互いに協力し、支え合う、社会的包摂の促進に取り組んでいます。

その実現のために、令和6年度も第4次焼津市地域福祉活動計画に示す「共生の意識づくり・人づくり」、「地域のきずなづくり」、「地域福祉のしくみづくり」の3つの基本目標を定め、年齢や性別、障害の有無などに関わらず、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる「地域共生社会」の実現を目指し、各種事業を展開しました。

◆基本目標1 共生の意識づくり・人づくり

幼少期から社会福祉への理解と関心を深めるため、福祉教育の推進として、福祉やボランティア活動について楽しく学ぶ「ふくしのススメ」や小・中学校等への福祉出前講座の実施、市内の福祉教育実践校である小中高に対する活動助成を行いました。

また、市民の福祉意識の高揚を図ることを目的に、第54回焼津市社会福祉大会を焼津市と共同で開催しました。

その他、ボランティアビューロー等、ボランティアグループや福祉団体が活動しやすい環境を整え、ボランティア活動に関する受付や活動調整等を行いました。

◆基本目標2 地域のきずなづくり

小地域福祉活動の充実については、地域福祉推進委員会へ活動助成を行うとともに、地区ごとに配置された生活支援コーディネーターにより、地域ふれあいサロンへの活動支援や地域の生活課題等への取り組み等、地域の特性に即した地域福祉の推進を図りました。

また、焼津市社会福祉法人連絡会を定期的に開催し、法人間の協働事業や公益的な活動の取り組みについて協議を進め、市内の社会福祉法人に所属する職員の人材育成のため研修会を企画・実施しました。

◆基本目標3 地域福祉のしくみづくり

相談体制の充実については、ふくしなんでも相談事業や北部地域包括支援センター事業、大井川地域包括支援センター事業、成年後見支援センター事業などの各種事業と連携し、包括的な相談体制を構築し、福祉サービスの紹介や事業の案内など実施しました。

権利擁護センターの運営については、権利擁護の理解と普及を目的に講演会等を開催するとともに、近隣市町と連携し市民後見人の育成に努めました。

介護保険事業や障害福祉サービスなどの推進については、利用者のニーズに合わせた事業を実施しました。

◆社会福祉協議会基盤強化

焼津市から指定管理者の指定を受け、焼津市総合福祉会館と大井川福祉センターの管理運営を行い、施設の維持管理や利用者の利便性向上を図るとともに、施設の利用促進とPRを目的にコンサートや映画会などを実施しました。

また、災害時の安否確認や被災状況の把握を目的に、ビジネスチャットを利用した情報伝達訓練を実施しました。

さらに、地域貢献活動の一環として編成された、焼津市消防団機能別消防隊の訓練を行いました。

その他、焼津市共同募金委員会関連業務や福祉関係団体等への助成を行いました。

感染防止対策については、令和6年度も利用者や職員の安全安心を確保するため、引き続きマスク着用の推奨や消毒・検温等を実施しました。さらに、会議や研修会では、コロナ禍後もWebを活用することでより多くの情報共有を図るとともに、社協やいづやホームページ、ブログ等を通して積極的に情報発信を行い、地域福祉活動の推進に取り組みました。

令和7年3月31日

社会福祉法人 焼津市社会福祉協議会
会 長 岩崎 四郎

令和6年度 事業計画に基づいた各事業の報告

(事業報告の附属明細書を含む)

基本目標1 共生の意識づくり・人づくり

1 福祉教育の推進

(1) 学校における福祉教育の推進

ア 福祉教育実践校連絡会事業

福祉教育実践校の指定を受けている、市内全ての小中高の福祉教育活動の円滑な推進と児童・生徒の社会福祉への理解と関心を高め、ボランティア活動の実践と社会連帯の精神を育んでもらうことを目的に支援を行った。

(ア) 福祉教育実践校活動助成事業

助成金 468,047 円

(内訳) 小学校 11 校、中学校 4 校、高等学校 1 校

(イ) 福祉教育実践校活動推進事業

市内 27 校 (小学校 13 校・中学校 9 校・高等学校 5 校 (藤枝特別支援学校焼津分校含む)) で構成されている福祉教育実践校担当者連絡会を開催し情報の共有を図った。

福祉教育実践校担当者連絡会

開催日	会場	参加者
6 月 10 日	総合福祉会館	22 人
3 月 3 日	総合福祉会館	21 人

(ウ) 福祉教育・福祉レクリエーション機材の貸出

器具名	貸出件数	器具名	貸出件数
福祉教育用車椅子	11 件 (14)	高齢者疑似体験セット	16 件 (8)
白杖	3 件 (18)	点字練習器	1 件 (40)
わくわくワークブック	0 件 (5)		

※ () 内は保有台数

(2) 地域における福祉教育の推進

ア 楽しく学ぶ「ふくしのススメ」開催事業

地域で暮らす様々な人々が安心して幸せに暮らせるまちづくりを願い、一人ひとりが地域社会の問題を学び、自ら考えて行動できる力を育てることを目的に開催した。

(ア) 実施日 令和6年7月31日(水)、8月1日(木)、6日(火)

(イ) 協力団体・施設 6 団体

(ウ) 参加延べ数 86 人

イ 出前講座事業

(ア) 市内小中高等学校への出前講座 30 件 延べ2,266 人

学校名	開催日	内容	参加者数
焼津東小学校	5 月 23 日、6 月 14 日、10 月 3 日	ふくしって、会館見学・障害体験、視覚障害講話	96 人
焼津西小学校	11 月 5 日	会館見学障害体験	124 人
焼津南小学校	5 月 17 日、10 月 15 日	ふくしって、障害体験	93 人
小川小学校	6 月 13 日、9 月 17 日、9 月 20 日	ふくしって、視覚障害講話、ろうあ講話	320 人
東益津小学校	5 月 29 日、9 月 10 日、10 月 8 日、11 月 19 日	会館見学・障害体験、ろうあ福祉講話、視覚障害講話、点字体験	196 人
大富小学校	5 月 14 日、6 月 6 日、7 月 2 日	ふくしって、盲導犬ユーザー講話、ろうあ講話	384 人
黒石小学校	4 月 19 日、5 月 7 日、5 月 16 日、5 月 17 日、6 月 3 日	ふくしって、視覚障害講話、ろうあ講話、点字体験、大富陽光園講話・車椅子体験	600 人

大井川西小学校	5月20日、7月2日	ふくしって、睦園講話・車椅子体験	94人
大井川南小学校	5月21日	ふくしって	54人
豊田中学校	11月1日	浪蔵劇団、サロンとの交流	175人
小川中学校	12月13日	福祉の仕事講話	22人
清流館高校	9月9日、9月12日、 11月18日、12月2日	点字体験、盲導犬ユーザー講話、中途失聴者講話、ろうあ講話	108人

(イ) 地域における研修や講座への講師派遣

派遣先	開催日	内容	参加者数
塩津さくら会	7月6日	能登半島地震の職員派遣について	30人
手話奉仕員養成講座	1月23日	ボランティア活動について	16人
民生委員児童委員協議会 地域福祉部会	1月28日	能登半島地震の職員派遣について	40人

2 互助意識の醸成

(1) 意識啓発・交流活動の推進

ア 社会福祉大会の開催

第54回焼津市社会福祉大会（焼津市と共催）を開催し、表彰式と記念講演会を開催した。

(ア) 開催日 令和7年1月30日(木)

(イ) 会場 焼津市大井川文化会館ミュージコ

(ウ) 来場者 480人

(エ) 被表彰者

a 社会福祉大会会長表彰

社会福祉事業協力者1団体・1人

b 社会福祉協議会会長表彰

民生委員・児童委員 1人、保護司 1人、
社会福祉施設・団体役員及び団体職員 22人、

c 社会福祉協議会会長感謝状表彰

社会福祉事業協力者 2団体

(オ) 記念講演 「南海トラフ地震～想定される最大被害とその対処法～」

講師 和田隆昌氏（災害危機管理アドバイザー）

イ 権利擁護制度の利用推進・周知

(ア) 権利擁護普及啓発事業

成年後見支援センターを受託し、権利擁護制度の利用推進と周知を行った。

(イ) 権利擁護の普及啓発のための学習会

成年後見制度をはじめ、権利擁護についての理解を深めることで、高齢者や障害者の権利が侵害されることなく、安心して地域で暮らすことのできる社会の実現を目的に2日間の学習会を開催した。

【1日目】知っておこう！『成年後見制度』

開催日 令和7年3月1日(土)

講師 焼津市成年後見センター職員

会場 焼津市総合福祉会館 中会議室

参加者 19人

【2日目】『遺言制度と任意後見制度』について

開催日 令和7年3月11日(火)

講師 中村雅人氏（焼津公証人役場公証人）

会場 焼津市総合福祉会館 大会議室

参加者 26人

ウ ふれあい福祉月間「ポスター展」

市民一人ひとりが社会福祉に対する理解を深め、それぞれの立場において助け合い、その輪を広げることにより、私たちの暮らすまちが、温かい思いやりの心に支えられた地域となるよう、焼津市総合福祉会館を会場として、福祉啓発事業を開催した。

(ア) 開催期間 令和6年10月1日(火)～31日(木)

(イ) 会 場 焼津市総合福祉会館2階展示ギャラリー

(ウ) 参加団体 26団体

エ ほほえみ祭り

高齢者や障害を持つ方に外出の機会や他者との交流の場を提供することで、明日への活力を高めること、また市内のボランティア団体や福祉施設が活動内容等を発信できる場を設けると同時に、連携を図るための交流の場を提供することで、誰もが暮らしやすい地域づくりに貢献することを目的に開催

(ア) 開催日 令和6年10月5日(土)※雨天中止

(イ) 会 場 大井川福祉センターほほえみ

オ 静岡県健康福祉大会

(ア) 開催日 令和6年10月28日(月)

(イ) 会 場 静岡県コンベンションアーツグランシップ

(ウ) 本市選出被表彰者数

静岡県社会福祉協議会会長表彰 24人、1団体

静岡県共同募金会会長表彰 3人

3 人材育成（地域の担い手、ボランティアなど）

(1) 地域活動、ボランティア活動に関する啓発

地域活動やボランティア活動の紹介や参加募集等に関する広報紙やポスター、チラシなどを、焼津市総合福祉会館や焼津市大井川福祉センターなどに掲示し、啓発を行うことで、活動希望者の増加を図った。

(2) ボランティア活動の場の支援

ア ふくしの広場、ボランティアビューローの管理運営

焼津市総合福祉会館内と焼津市大井川福祉センター内のボランティアビューローを、ボランティア活動の起点として利用しやすい管理運営に努めた。

※ふくしの広場は、焼津市総合福祉会館内のボランティアビューローの名称

(ア) 利用状況

項 目	焼津市総合福祉会館	大井川福祉センター
団体数	50 団体 (50)	9 団体 (10)
回 数	633 回 (664)	115 回 (91)
延べ人数	4,141 人 (4,168)	532 人 (500)

※（ ）内は前年度

(3) 地域福祉活動に参加する人材の育成

ア ボランティア相談事業

ボランティア活動を始めたい人やボランティアを必要としている人に対して、活動に関する様々な相談に応じた。

(ア) 相談内容及び件数

ボランティア活動希望相談	213 件(162)
ボランティア活動依頼相談	292 件(343)
ボランティア活動指導・調査	545 件(562)

※（ ）内は前年度

基本目標 2 地域のきずなづくり

1 小地域福祉活動への支援・活性化

(1) 小地域福祉活動の充実

ア 地域福祉推進委員会の支援事業

市内 8 地区で設立され、住民主体で福祉活動を行っている、自主組織の地域福祉推進委員会等の活動を支援し、地域福祉の推進に努めた。

(ア) 地域福祉推進委員会活動助成

a 運営助成

推進委員会等に該当する自治会の世帯数×20 円(千円未満切り捨て)を助成した。

推進委員会等	運営助成金
焼津地区地域福祉推進委員会	118,000 円
大村地区地域福祉推進委員会	79,000 円
豊田地区地域福祉実践推進委員会	188,000 円
小川地区コミュニティ推進会	105,000 円
港地域づくり推進会	111,000 円
東益津地区地域福祉推進委員会	62,000 円
大富地区コミュニティ推進会	144,000 円
和田地区地域づくり推進会	50,000 円
合計	857,000 円

※前年度 1,279,000 円

b 活動助成

1 事業 12,000 円を上限とし、前期・後期に分けて助成した。

推進委員会等	事業数	助成額
焼津地区地域福祉推進委員会	1 事業	10,000 円
大村地区地域福祉推進委員会	4 事業	46,000 円
豊田地区地域福祉実践推進委員会	1 事業	8,000 円
小川地区地域福祉推進委員会	5 事業	52,000 円
港地域づくり推進会	4 事業	42,002 円
東益津地区地域福祉推進委員会	3 事業	25,706 円
大富地区コミュニティ推進会	11 事業	91,064 円
和田地区地域づくり推進会	2 事業	20,000 円
合計	31 事業	294,772 円

※前年度 66 事業 670,042 円

イ 職員の地区担当制

職員の地区担当制による、アウトリーチを行い、地域とより密接な支援体制を築く。

(ア) 地域福祉推進委員会等総会への出席状況

推進委員会等	開催日	会場
大村地区地域福祉推進委員会	5 月 12 日	大村地域交流センター
港地域づくり推進会	5 月 9 日	港地域交流センター
大富地区コミュニティ推進会	5 月 11 日	大富地域交流センター

(2) 地域における見守りネットワークの充実

ア ふれあいネット事業

日常生活の中で、特に不安を抱えがちな一人暮らしの高齢者や重度障害者、高齢者世帯を対象とし、地域住民の理解と参加により、民生委員児童委員や見守り員を中心に、地域ぐるみの見守りを展開することで、安心して暮らせる地域づくりを推進した。

(ア) ネット数 270 人(前年度 296 人)

(イ) 見守り員 324 人(前年度 362 人)

(ウ) 担当民生委員 109 人(前年度 112 人)

(3) 助成金の交付

ア 赤い羽根共同募金助成金事業

(ア) 赤い羽根みんなのしあわせ助成事業

自治会やボランティア団体に対し、地域福祉の促進を目的に助成を行った。

- a 助成方法 プレゼンテーション方式による審査
- b 開催日 令和6年6月12日(水)
- c 審査委員 9人
- d 助成内容

区分	事業数	助成額	備考
事業費	4事業	255,000円	高齢者、子ども、外国籍住民等を対象にして行われた事業に助成
機器整備費	9事業	459,000円	地域ふれあいサロン等の活動に必要な機材整備に助成
合計	13事業	714,000円	※前年度 12事業 698,000円

(イ) その他

地域福祉の推進を目的とした事業や市内の福祉施設団体の活動等に助成を行った。

イ 歳末助け合い募金助成金事業

(ア) 在宅助成/地域福祉活動助成

区分	金額	備考
在宅助成	5,142,000円	低所得世帯への助成 1世帯 10,000円×504世帯 増毎 3,000円×34人
地域福祉活動助成	2,782,000円	市内福祉団体等の歳末・新年に実施した事業に助成 40事業
運動諸経費	50,905円	助成案内送付・助成時の資材・申請書印刷
合計	7,974,905円	※前年度 9,173,292円

※在宅助成は、対象者本人による申請方式。地域助成は、対象団体による申請方式。

(イ) 低所得世帯児童・生徒援護金(在宅助成対象世帯のうち、該当者のいる世帯に助成)

種別	件数	金額	備考
小学校入学	3件	30,000円	1件10,000円
中学校進学	5件	50,000円	
中学校卒業	11件	110,000円	
合計	19件	190,000円	※前年度16件・160,000円

2 地域ネットワークの構築と周知

(1) 社会資源のコーディネート機能の充実

ア 焼津市第2層生活支援コーディネーター業務(委託事業)

高齢者の社会参加、介護予防を目的に以下の事業を実施した。

(ア) 居場所づくり講座の開催

少子高齢化の中、誰もが住み慣れた地域で暮らしていけるよう、誰もが気軽に立ち寄れる通いの場“居場所”づくり講座を実施した。

回	開催日	場所	内容	参加人数
1回	6月21日	総合福祉会館	「居場所ってなあに?」、グループワーク	8人
2回	6月28日	総合福祉会館	活動者から体験談を聴こう! (サン大覚寺、さぼてんの会、すみれおしゃべり会、よりあい)	8人

3回	7月 2日	本中根サロン1 2 3	居場所見学 4ヶ所	※延べ 12人
	7月 11日	ひまあり会		
	7月 22日	すずらんサロン		
	7月 26日	すみれおしゃべり会		
4回	8月 2日	総合福祉会館	体験したことを話し合おう、おためしの居場の計画をたててみよう。	6人
5回	8月 9日	総合福祉会館	お試しの居場所をやってみよう 今後に向けて	7人

(イ) 第2層地域ささえあい協議体

地域にある「困りごと」を調べ、必要とされる住民同士のささえあい活動について話し合う「地域ささえあい協議体」を市内9か所に設置し、課題解決に取り組んだ。

地区別事業実績 (36回)

地区名	回数	開催日	会場
焼津地区	4	5月8日、9月20日、12月11日、3月11日	焼津地域交流センター
焼津第6・7自治会地区	4	5月21日、8月5日、11月13日、2月20日	総合福祉会館
豊田地区	4	5月16日、9月5日、12月5日、3月18日	豊田地域交流センター
小川地区	4	5月9日、8月21日、11月15日、2月12日	小川地域交流センター
港地区	4	5月16日、8月29日、11月28日、3月6日	港地域交流センター
東益津地区	4	5月28日、8月27日、11月26日、2月25日	東益津地域交流センター
大富地区	4	4月19日、7月18日、10月11日、1月10日	大富地域交流センター
和田地区	4	4月16日、7月23日、10月22日、1月21日	和田地域交流センター
大井川地区	4	南地区：2月26日 東地区：2月17日 西地区：9月25日、1月22日	大井川福祉センター 上小杉第1、2町内会公会堂 上泉公民館

(ウ) 新規創設

a 外出支援活動 1ヶ所

和田地区 和田はつらつ支援隊 (6月17日～)

b 焼津ころばん体操の場 9ヶ所

焼津地区：1区ころばん体操 (3月15日～)、新屋区ころばん体操 (12月4日～)

焼津6, 7自治会地区：大村地域交流センターころばん体操 (1月9日～)

小川地区：ウエルシア焼津東小川店ウエルカフェころばん体操 (3月25日～)

大富地区：ミニサロン祢宜島 (5月22日～)

大井川地区：宗高第3町内会さくら会 (3月24日～)、相川魚金ころばん体操 (10月23日～)、下江留第4町内会ころばん体操 (6月5日～)、上泉ころばん体操 (12月4日～)

c 通いの場 1ヶ所

大井川地区 いきいき元気かい (10月31日～)

(2) 社会福祉法人等の連携推進

ア 社会福祉法人等のネットワーク化による協働推進事業

市内の社会福祉法人間の連携を図るために市内 14 法人で協議した。令和 6 年度も、法人同士の横のつながりを強めることを目指した 3 事業の実施にむけて協議を行った。

(ア) 参加法人

嬰育会、厚生会、春風寮、東益津福祉会、みだらけ福祉会、明星福祉会、焼津福祉会、焼津福祉事業協会、和田母子福祉会、小川大富福祉会、高風会、正生会、珀寿会、焼津市社会福祉協議会

(イ) 連絡会

回	開催日	会場	参加者数
第 1 回	5 月 15 日	焼津市総合福祉会館	14 人
第 2 回	3 月 11 日	焼津市総合福祉会館	13 人

(ウ) 分科会ごとの協議内容（3 事業）

a 地域貢献活動（福祉相談窓口）

b 職員の人材育成 研修事業の開催

研修名 ストレスマネジメント研修

開催日 令和 6 年 7 月 5 日（金）、11 月 1 日（金）

参加者数 51 人（延べ 94 人）

c 福祉教育を通じた将来的な福祉人材育成

(エ) 社協事業との連携

主として福祉教育との連携について検討を行った。連絡会参加法人と共同して行うことで、体験や講話の幅が広がり、2 校が 2 事業所とマッチングした。

a 開催日 令和 6 年 6 月 3 日（月）

b 対 象 黒石小学校 4 年生・大富陽光園

c 内 容 「近くにある施設の役割」「障害体験」

a 開催日 令和 6 年 7 月 2 日（火）

b 対 象 大井川西小学校 5 年生・ケアハウス大井川睦園

c 内 容 「施設に住むお年寄りはどうな暮らしをしているの？」

(オ) 小中高校生福祉体験の開催

未来のふくし人材の育成のため、夏休み期間に連絡会参加法人にて福祉体験を計画した。27 名の中学生、高校生が 9 事業所で福祉体験を行った。

3 住民活動の支援

(1) 「顔の見える地域づくり」の実践

ア 居場所づくりの推進

地域住民が気軽に集まれる「居場所」を住民主体で組織し、運営できるよう、活動の推進を図った。

(2) 地域における交流の場・拠点づくりへの支援

ア 地域ふれあいサロン（ミニデイ・居場所・子育てサロン）推進事業

年 2 回の連絡会を開催し、情報交換の場を設けた。また、サロンへのアウトリーチを定期的に行い、活動上の相談に応じるとともに、活動費の助成を行った。

(ア) 地域ふれあいサロン 92 ケ所（助成金無しのグループ含む）

(イ) 地域ふれあいサロンボランティア連絡会の開催

開催日	会場	参加者数
6 月 5 日	焼津市総合福祉会館	79 人
3 月 7 日	焼津市総合福祉会館	82 人

(ウ) 通いの場（地域ふれあいサロン、焼津ころばん体操他）への訪問

172 回（昨年度 83 回）

(エ) 活動費の助成

a 運営助成（新規開設除く）88 ケ所 2,645,930 円

- (a) ミニデイサービス 49ヶ所 1,500,410円
- (b) 居場所 38ヶ所 1,108,520円
- (c) 子育てサロン 1ヶ所 37,000円

イ おもちゃ図書館運営支援

障害の有無に関わらず子ども同士の交流の促進や保護者の情報交換を目的として開催されているおもちゃ図書館のPRと、活動に対する支援を行った。

(ア) 月別利用者数

単位：人

月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計 (前年度)
利用者	51	44	35	46		41	27	30	36	24	21	38	393 (387)
ボランティア	8	9	11	12		12	13	13	15	12	9	8	122 (75)
計	59	53	46	58		53	40	43	51	36	30	46	515 (462)

4 防災・防犯活動の地域づくりの促進

(1) 防災・防犯の地域づくりの促進

ア 災害ボランティア本部開設と運営

(ア) 焼津市災害ボランティア本部運営訓練 ～災害時のボランティア支援に関する勉強会編～

講師による講話を通して、災害ボランティア本部閉所後の支え合いセンターの役割と取り組みを学んだ。また、令和6年の台風10号発生後の焼津市内の浸水被害と資機材の活用内容について社協から報告した。

- a 開催日 令和7年2月18日(火)
- b 会 場 焼津市総合福祉会館3階多目的ホール
- c 参加人数 70人

(イ) 資機材確認訓練

防災倉庫内に保管している資機材の確認と共有を行うとともに、災害ボランティアを受け付けるテントの張り出しを体験した。

- a 開催日 令和7年3月18日(火)
- b 会 場 ふくしの広場、屋外ウッドチップエリア
- c 参加人数 14人

イ 志太榛原地区社会福祉協議会連携事業

(ア) 各種会議等

- a 第1回 連携事業の講座内容について検討
 - (a) 開催日 令和6年5月14日(火)
 - (b) 会 場 ZOOM会議
 - (c) 参加人数 8人
- b 第2回 研修会の反省、次回の講演会内容の検討
 - (a) 開催日 令和6年11月6日(水)
 - (b) 会 場 ZOOM会議
 - (c) 参加人数 8人
- c 第3回 講演会の詳細について
 - (a) 開催日 令和7年1月8日(水)
 - (b) 会 場 ZOOM会議
 - (c) 参加人数 7人
- d 第4回 講演会の詳細について
 - (a) 開催日 令和7年1月27日(月)
 - (b) 会 場 ZOOM会議
 - (c) 参加人数 8人

- E 第5回 講演会の反省点について
- (a) 開催日 令和7年3月18日(火)
 - (b) 会 場 ZOOM 会議
 - (c) 参加人数 9人
- (イ) 志太榛原地区社協災害時広域連携事業担当者研修会
- a 技術系災害ボランティア研修
 - (a) 開催日 令和6年10月10日(木)
 - (b) 会 場 藤枝市生涯学習センター
 - (c) 参加人数 22人
 - (d) 講 師 松山文紀氏(災害対応MF P代表)
千代幸嗣氏(しぞ〜かまめっ隊代表)
 - b 生活復興センター・ささえあいセンターを学ぶ
 - (a) 開催日 令和7年2月18日(火)
 - (b) 会 場 焼津市総合福祉会館3階多目的ホール
ZOOMによるWEB参加
 - (c) 参加人数 70人
 - (d) 講 師 園崎秀治氏(Office SONOZAKI 代表)
前川美奈子氏(熱海市社会福祉協議会職員)
- (ウ) 石川県中能登町への災害支援活動の報告会
- 石川県中能登町への職員派遣による災害支援活動について、住民に対し報告会を実施した。
- a 開催日 令和6年4月26日(金)
 - b 会 場 焼津市総合福祉会館1階ふくしの広場
 - c 参加人数 22人
- (エ) 台風10号による床上浸水被害に対する支援
- 台風10号による豪雨により、令和6年8月30日(金)に焼津市内で床下・床上浸水の被害があった。被災された方の中で、床下の乾燥作業が必要で、作業を希望されたお宅(1軒)に対し、「しぞおかまめっ隊」の協力を得てサーキュレーターを設置する作業を行った。
- a 実施日 令和6年9月5日(木)、9月6日(金)、9月17日(火)、9月27日(金)
 - b 場 所 市内小川新町
 - c 参加人数 延べ19人

5 福祉団体、市民グループの活動の促進

(1) 団体活動(市民活動団体、福祉関係団体等)への支援の充実

ア 福祉関係団体への活動助成事業

団体名	助成額	備考
焼津市手をつなぐ育成会	70,000 円	会員の保護育成・知的障害の研究と啓蒙
焼津市重症心身障害児(者)を守る会	50,000 円	会員の福祉増進
焼津市保育園協会	50,000 円	幼児保育の研究・会員の資質向上
さわやかクラブやいづ連合会	350,000 円	社会福祉貢献活動・友愛訪問
焼津市身体障害者福祉協会	350,000 円	会員の更生・援護、福祉増進
NPO 法人精神保健福祉焼津心愛会	50,000 円	精神保健福祉の向上
焼津断酒会	30,000 円	会員の相談・福祉貢献
焼津市自治会連合会	400,000 円	地域福祉活動の推進
焼津地区保護司会	50,000 円	犯罪者の更生・青少年の非行防止
焼津市遺族会	30,000 円	遺族相互の援助事業
焼津市民生委員児童委員協議会	400,000 円	社会福祉の増進
	100,000 円	共同募金運動推進費
	310,000 円	赤い羽根共同募金特別募金協力
焼津市ボランティア連絡協議会	350,000 円	

やいづおもちゃ図書館運営委員会	100,000 円	
合計	2,690,000 円	※前年度 2,856,000 円

(2) ボランティア活動促進のための支援

ア ボランティア連絡協議会運営支援

ボランティア連絡協議会活動が円滑に進むよう活動費助成と運営支援を行った。

(ア) ボランティア連絡協議会 (16 団体 335 人)

No.	グループ名	加入年	主な活動	会員数
1	毛糸編み 10cm 運動	H 6	余り毛糸の利用で座布団等作成、寄贈	17 人
2	手話サークルさざなみ	H 6	手話学習を通じて、会員相互の親睦	52 人
3	点字サークル六星会	H 6	広報やいづ等の点訳活動ほか	15 人
4	はだかつこの会	H 6	地域交流センターで地域の子供達との交流・育成	12 人
5	明るい社会づくり運動焼津地区協議会	H 6	黄色い安全バックの寄付ほか	26 人
6	焼津地区更生保護女性の会	H 6	青少年健全育成運動ほか	96 人
7	れんげ草の会	H 6	施設訪問ほか	28 人
8	傾聴ボランティアさつき会	H 9	傾聴ボランティアほか	9 人
9	静岡福祉大学ボランティアサークル	H15	地域活動支援ほか	12 人
10	手話サークルつばさ	H21	手話の学習ほか	22 人
11	ラ・コンテ	H24	広報やいづの音訳、CD 作成ほか	7 人
12	梅菊会	H25	施設等への訪問ほか	6 人
13	傾聴ボランティアひびき	H27	訪問傾聴ほか	7 人
14	傾聴ボランティア笑幸	H29	施設訪問ほか	10 人
15	焼津福祉文化共創研究会	H31	情報交換活動・啓発広報活動ほか	6 人
16	河原なでしこ	R 4	ボランティア健康体操、施設訪問ほか	10 人

※前年度 17 団体 346 人

イ ボランティア活動保険等加入促進

(ア) 保険加入状況

加入プラン	件数	加入者数
基本プラン (年額 350 円)	229 件	2,515 人
天災地震補償プラン (年額 500 円)	70 件	570 人
行事用 A プラン (1 人 28 円)	59 件	5,334 人
行事用 A 2 プラン (1 人 126 円)	1 件	30 人
行事用 B プラン (1 人 241 円)	1 件	7 人
行事用 C プラン (28 円)	17 件	1,208 人
ふれあいサロン A (1 人 13 円)	82 件	23,149 人
ふれあいサロン B (1 人 27 円)	2 件	624 人
福祉サービス総合補償 A プラン (1 人 17 円)	5 件	1,462 人
福祉サービス総合補償 C プラン (1 人 42 円)	1 件	625 人
オプション感染症の補償 (1 人 1 円)	2 件	917 人
合計	469 件	36,441 人

※前年度 435 件 34,013 人

(イ) 事故手続き 5 件 5 人 (前年度 3 件 3 人)

基本目標 3 地域福祉のしくみづくり

1 福祉施策実施体制の充実

(1) 組織内連携、組織間連携の充実強化

ア 包括的な支援体制の構築

制度の峽間にある課題や多様で複合的な課題を抱える人(世帯)に、必要なサービスや支援が提供できるよう、市及び社会福祉協議会並びに関係機関・団体が連携し、包括的な支援体制を構築した。

(2) 緊急措置対応

ア 貸付事業(生活福祉資金・小口福祉資金)

(ア) 生活福祉資金(静岡県社協資金)の受付

低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯に対し、包括的な相談と生活資金の貸付事務を行うとともに、貸付・償還に対する必要な援助指導を行った。

資金名	決定件数	決定額
教育支援資金	5 件	1,803,000 円
緊急小口資金	1 件	96,000 円
計	6 件	1,899,000 円

(イ) 小口資金の貸付及び償還

令和 6 年度の状況			令和 6 年度決算 貸付金残額
貸付		償還	
件数	貸付額	償還額	0 円
0 件	0 円	0 円	

イ 援護事業(火災罹災者援護)

(ア) 火災罹災者援護

全焼 5 件(前年度 2 件)に見舞金(30,000 円/件)を支給した。

2 包括的な相談支援体制の充実

(1) 相談体制の充実

ア ふくしなんでも相談事業

総合福祉会館内社協相談室において相談事業を実施した。

開設日 毎週月曜日～金曜日(祝・休日、年末年始は除く)

扱件数 延べ 404 件(前年度 484 件)

(ア) 分野別相談内容

単位：件

区分	件数	区分	件数	区分	件数	区分	件数
生活困窮	17	医療	0	精神保健	43	貸付困窮	298
保険・年金	0	法律	1	身体障害	1	日常生活自立支援事業	2
職業・生業	0	母子・父子福祉	0	知的障害	1	苦情	0
住宅	1	児童福祉	0	精神障害	17	その他	27
家族	2	老人福祉	3	成年後見制度	1	合計	414

(イ) 相談経路

単位：件

経路	件数	経路	件数	経路	件数
本人・家族から直接	389	社会福祉施設から	2	保健センター	0
民生委員・児童委員から	1	福祉事務所	1	その他	8
病院診療所等医療機関	1	居宅介護支援事業所	2	合計	404

(ウ) 対応件数

単位：件

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
解決終了	9	他機関組織への紹介	3	その他	41
相談継続	196	地域包括支援センターへ紹介	3		
他相談への紹介	78	傾聴	74	合計	404

イ 地域包括支援センターによる高齢者の総合相談

介護や福祉に関わる相談や高齢者への虐待防止や権利擁護等の様々な相談に対応した。

(ア) 北部地域包括支援センター (総合福祉会館内)

a 担当圏域：焼津第6～豊田第10自治会・東益津第15～東益津第17自治会

相談件数	1,501件	訪問件数	601件	実態把握件数	406件
------	--------	------	------	--------	------

b 主な相談内容の内訳

介護保険サービスその他の保健福祉サービスに関すること	952件
虐待に関すること	50件
権利擁護（成年後見に関すること）	28件
認知症に関すること	119件

(イ) 大井川地域包括支援センター（大井川福祉センター内）

a 担当圏域：大井川地区全自治会

相談件数	838件	訪問件数	364件	実態把握件数	239件
------	------	------	------	--------	------

b 主な相談内容の内訳

介護保険サービスその他の保健福祉サービスに関すること	492件
虐待に関すること	16件
権利擁護（成年後見に関すること）	23件
認知症に関すること	89件

ウ 権利擁護センター・成年後見支援センター

成年後見制度に関する相談や申立てに関する、他の関係機関へつなぐなどの支援を行った。

相談件数		382 件	対象者	高齢者	320 件
				知的障害者	22 件
実人員		117 人		精神障害者	25 件
				その他・不明	27 件
相談内容 (複数有)	成年後見制度に関すること				306 件
	日常生活自立支援事業に関すること				32 件
	権利擁護の必要性の検討に関すること				12 件
	財産管理に関すること				44 件
	相続に関すること				7 件
	申立てに関すること				54 件
	虐待・権利侵害に関すること				12 件
	債務に関すること				19 件
	その他				72 件
相談者	本人				113 件
	家族・親族				109 件
	友人・知人				7 件
	医療機関				31 件
	行政機関				35 件
	介護支援専門員・介護保険サービス事業所				76 件
	地域包括支援センター				216 件
	障害者相談支援事業所・障害サービス事業所				18 件
	民生委員児童委員				2 件
	成年後見人等				22 件
	その他				10 件

エ 法人後見事業

(ア) 新規受任件数 4件（後見 3件、保佐 1件）

(イ) 終了件数 3件（後見 2件、監督 1件）

(ウ) 累計受任件数 16件（後見 11件・保佐 5件）

※令和7年3月末時点の受任内訳 後見 2件、保佐 3件、監督 2件

3 福祉サービスの充実

(1) 福祉サービスの充実に向けた支援

ア 会食型給食サービス事業

ひとり暮らし高齢者を対象に、地域交流センター等市内9地区で、年8回手作りの昼食を提供し会食する事業を、ボランティアグループ「あじさいの会」へ委託し実施した。

月別参加人数

単位：人

月別 区分	5月	6月	7月	9月	10月	11月	2月	3月	合計
対象者	122	121	111	116	117	124	124	128	963
ボランティア	69	70	67	68	70	65	68	73	550
民生委員	16	16	17	17	16	18	17	17	134
合計	207	207	195	201	203	207	209	218	1,647

※前年度 1,544人

イ 生きがい活動支援通所事業

日ごろから外出の機会が少ない高齢者で、介護保険法の対象とならない概ね65歳以上の市民を対象に、とじこもり解消のために、創作活動等のサービス（送迎込）を提供した。

(ア) かもめデイサービス開催日数及び参加者数（総合福祉会館内）

単位：日・人

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日	21	21	20	22	20	19	22	20	20	19	18	20	242
利用者	341	327	322	344	279	280	343	297	332	300	283	323	3,771

※前年度 3,750人

(イ) むく森クラブ開催日数及び参加者数（大井川福祉センター内）

単位：日・人

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243
利用者	358	361	347	375	327	333	385	337	311	303	312	350	4,099

※前年度 4,126人

ウ 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ事業）

市内の放課後児童クラブ4クラブを運営。放課後児童または長期休暇期間における児童の安全と健全な保育を行うとともに、夏季休暇中に「おひさまクラブ」を開所した。

月別利用者数

単位：人

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
おおとみ キッズ	441	433	415	458	237	402	444	366	323	267	223	249	4,258
大井川 東1	510	473	481	490	315	389	455	412	395	381	388	384	5,073
大井川 東2	534	487	517	532	345	443	542	479	445	404	366	423	5,517
大井川 西1	492	474	472	476	328	435	513	460	447	441	430	465	5,433
大井川 西2	467	459	459	455	358	434	456	434	405	411	377	399	5,114
大井川 南	665	750	762	815	561	694	780	736	640	649	594	643	8,289

おひさま クラブ	—	—	—	41	109	—	—	—	—	—	—	—	150
合計	3,109	3,076	3,106	3,267	2,253	2,797	3,190	2,887	2,655	2,553	2,378	2,563	33,834

※前年度 33,635 人

エ 地域包括支援センターによる支援

要支援の人のための介護予防ケアプランを作成するなどして、必要な支援を行った。

(ア) 北部地域包括支援センター（総合福祉会館内）

※担当圏域：焼津第 6～豊田第 10 自治会、東益津第 15～東益津第 17 自治会

事業別件数

内容	件数
ケアプラン作成	4,185 件
地域ケアマネージャーへの支援	68 件
ネットワーク構築のための会議・イベントへの参加	66 件
さわやかクラブ・ミニデイなどグループへの介護予防啓発活動	18 件

(イ) 大井川地域包括支援センター（大井川福祉センター内）

※担当圏域：大井川地区全自治会

事業別件数

内容	件数
ケアプラン作成	2,215 件
地域ケアマネージャーへの支援	17 件
支援基盤構築のための会議・研修・打合せ	60 件
老人クラブ・ミニデイなどグループへの介護予防啓発活動	86 件

オ 障害福祉サービスの提供

(ア) 訪問介護・視覚障害者同行援護

自立支援法制度に対応して、訪問介護・家事援助サービスを提供し、日常生活を支援した。

a 焼津福祉サービスセンター

(a) 利用者 26 人

(b) 延べ訪問回数 2,471 回（前年度 2,538 回）

(c) 延べ活動時間 2,906.5 時間（前年度 3,068.5 時間）

b 大井川福祉サービスセンター

(a) 利用者 14 人

(b) 延べ訪問回数 2,026 回（前年度 2,486 回）

(c) 延べ活動時間 1,365.5 時間（前年度 1,898 時間）

(イ) 身体障害者訪問入浴サービス（焼津福祉サービスセンター）

身体障害者 7 人に対し 381 回の入浴サービスを実施し、生活改善を行った。

※前年度 5 人 355 回

(ウ) 車いす・磁気ループ（聴覚に障害のある方の補助器具）無料貸出事業

設置場所	器具名	貸出件数(保有台数)
本所	車いす	192 件(18 台)
	磁気ループ	36 件(2 台)
大井川支所	車いす	121 件(12 台)

カ 高齢者福祉サービスの提供

介護保険制度に対応して、地域の介護サービスを担う指定介護支援事業者・指定居宅サービス事業者として、利用者の要望に応える体制づくりを目指し、質の高いサービスの提供や効率的な事業運営に努めた。

(ア) 居宅介護支援（ケアプラン作成）

a 焼津福祉サービスセンター

介護支援専門員（ケアマネージャー）3 人が、利用者やその家族の意向にそったケアプランを作成し、自立した生活が送れるよう支援した。

月別作成数

単位：人

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護度 1	42	43	44	47	46	47	47	50	48	46	45	46	551
介護度 2	34	33	32	29	29	33	35	32	31	33	33	31	385
介護度 3	20	21	21	19	22	20	19	17	18	15	17	17	226
介護度 4	9	10	13	13	12	12	12	11	7	9	10	8	126
介護度 5	6	7	7	7	6	6	5	5	5	5	4	4	67
合計	111	114	117	115	115	118	118	115	109	108	109	106	1,355

※前年度 1,251 人

b 大井川福祉サービスセンター

介護支援専門員（ケアマネージャー）4 人が、利用者やその家族の意向にそったケアプランを作成し、自立した生活が送れるよう支援した。

月別作成数

単位：人

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護度 1	36	33	34	32	32	32	34	35	34	31	30	29	392
介護度 2	22	21	20	21	19	23	22	22	20	19	19	21	249
介護度 3	20	21	18	19	16	14	12	12	15	15	16	16	194
介護度 4	10	10	12	12	11	10	14	11	10	10	10	10	130
介護度 5	5	4	4	5	4	6	4	4	4	4	4	3	51
合計	93	89	88	89	82	85	86	84	83	79	79	79	1,016

※前年度 1,028 人

(イ) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

介護保険に認定された方に、訪問介護員の派遣によるサービスを提供し、自立した生活ができるよう支援を行った。

a 焼津福祉サービスセンター

サービス 種別	身体介護	生活援助	身体介護・生活援助	合計
訪問回数	1,591 回	19 回	1,971 回	3,581 回
訪問時間	943 時間 30 分	12 時間 25 分	2,037 時間 15 分	2,993 時間 10 分

※前年度 3,573 回

b 大井川福祉サービスセンター

サービス 種別	身体介護	生活援助	身体介護・生活援助	合計
訪問回数	3,542 回	371 回	491 回	4,404 回
訪問時間	2,424 時間 17 分	346 時間 47 分	529 時間 17 分	3,300 時間 21 分

※前年度 4,411 回

(ウ) 訪問入浴介護事業（焼津福祉サービスセンター）

介護保険に認定された方に、看護師と訪問介護員がチームを組み、入浴車で訪問、サービスを提供し、生活改善を行った。令和 6 年度は、8 人の方に 324 回の訪問入浴サービスを実施した。

※前年度延べ人員 8 人 372 回

(エ) 通所介護事業（デイサービスセンターやすら樹）

大井川福祉センターのデイサービスセンターで、介護保険認定者に対し、入浴や食事、レクリエーション活動等、通所介護を実施した。

月別利状況

単位：人

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	10	17
要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護度 1	272	264	236	250	204	207	253	247	237	232	261	269	2,932
介護度 2	98	97	79	106	93	80	82	88	80	67	73	84	1,027
介護度 3	132	136	111	104	94	89	87	74	64	76	75	81	1,123
介護度 4	21	20	28	34	26	29	34	35	34	33	23	30	347
介護度 5	9	9	8	9	6	0	0	0	0	0	0	0	41
合計	532	526	462	503	423	405	456	444	415	408	439	474	5,487

※前年度 5,538 人

(オ) 介護予防支援（ケアプラン作成）

a 焼津福祉サービスセンター

409 件（北部包括 340 件・中部包括 38 件・南部包括 12 件・大井川包括 19 件）

b 大井川福祉サービスセンター

120 件（大井川包括 120 件）

(カ) 日常生活支援総合事業

地域包括支援センターの依頼を受け、訪問介護員を派遣、日常生活の支援を行った。

サービスセンター名	利用人数	訪問回数（前年度）	訪問時間
焼津福祉サービスセンター	15 人	646 回（778 回）	646 時間
大井川福祉サービスセンター	22 人	861 回（664 回）	861 時間

キ 日常生活自立支援事業

日常生活に不安のある高齢者や障害者（知的障害・精神障害）が、地域の中で自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行った。

a 事業に関する問合せ・相談援助件数 2,019 件（前年度 2,139 件）

b 契約者 47 件（新規契約者 2 件） ※前年度新規契約者 8 件

(2) 移動に関する支援

ア 外出時の移動支援事業（重度身体障害者移動支援）

屋外での移動が困難な障害者に対し、日常生活の維持を目的に、移動支援サービスを提供した。

(ア) 利用人数及び回数

サービスセンター名	利用人数	利用回数（前年度）
焼津福祉サービスセンター	6 人	17 回（60 回）
大井川福祉サービスセンター	12 人	250 回（277 回）

イ 福祉車両（ハンディキャブ）貸出事業

身体障害者や歩行困難者に対し、福祉車両（ハンディキャブ）の貸し出しと管理を行った。

(ア) 貸出件数及び利用延べ人数

管理地	車種	貸出延べ件数	利用延べ人員
本所	ハイエース	25 件	本人・運転手・介護者延べ 142 人
	ワゴンR	61 件	本人・運転手・介護者延べ 155 人
	N-BOX	104 件	本人・運転手・介護者延べ 288 人
	小計	190 件	利用延べ 585 人
支所	キャラバン	22 件	本人・運転手・介護者延べ 86 人
	N-BOX	132 件	本人・運転手・介護者延べ 287 人
	小計	154 件	利用延べ 373 人
合計		344 件	利用延べ 958 人

※前年度 277 件（本所）・169 件（支所）

4 情報提供の充実

(1) 制度やサービスに関する情報の提供

ア 『社協やいづ』発行事業

社協の活動のPRや事業周知と福祉情報の提供を目的に社協やいづ発行した。併せて音訳ボランティアの協力を得て、視覚障害者に対する情報提供を行った。

(ア) 発行部数 50,000部/回 年5回奇数月発行

(イ) 対象 全戸配布(自治会経由)及び市内の企業約200社(郵送)

イ 社会福祉協議会ホームページの充実

ホームページやブログ等を通じて社協の活動や福祉に関する情報について、幅広くかつ速やかな提供を行った。

ウ 声の広報発行事業

「広報やいづ」等の音訳版を発行して、視覚障害者に対し情報提供を行った。

(ア) 声の広報

a 発行協力 ラ・コンテ(ボランティア)

b 利用者 17人

c 発行部数 延べ280部

社協活動の基盤強化

1 拠点施設の管理・運営（焼津市総合福祉会館・焼津市大井川福祉センターの管理運営）

（１）焼津市総合福祉会館・焼津市大井川福祉センターを拠点とした福祉活動の推進

ア 焼津市総合福祉会館管理運営

（ア）開館日並びに利用者数

単位：人

区分 月	開館日	会議室等	機能回復 訓練室	ワーク スペース	子育て サポートルーム	浴室	*その他	視察見学	延べ 人数
4月	28日	2,336	183	131	1,327	1,315	1,110	9	6,411
5月	26日	2,394	266	160	1,124	1,250	1,082	110	6,386
6月	29日	2,756	149	122	1,293	1,388	1,037	37	6,782
7月	29日	2,413	123	108	1,177	1,282	1,101	28	6,232
8月	28日	1,829	192	61	1,074	1,205	908	136	5,405
9月	26日	2,579	231	89	1,330	1,227	978	12	6,446
10月	29日	2,516	210	99	1,501	1,375	1,093	13	6,807
11月	26日	2,568	134	175	1,283	1,293	1,080	233	6,766
12月	27日	2,315	141	80	1,293	1,524	965	104	6,422
1月	26日	1,571	156	79	1,324	1,367	977	8	5,482
2月	24日	1,726	197	128	1,593	1,422	981	2	6,049
3月	29日	2,633	142	127	1,464	1,488	1,012	4	6,870
合計	327日	27,636	2,124	1,359	15,783	16,136	12,324	696	76,058

※ふくしの広場（共用相談室含む）・かもめデイサービス（利用者のみ）・フリースペース
利用者の合計数

※前年度延べ人数 76,628人

（イ）展示ギャラリー

総合福祉会館2階の展示スペースを展示ギャラリーとして、団体・個人に貸出をした。

a 実施回数 11回（1回当たり2週間まで）

（ウ）会館だよりの発行

a 発行部数 381部/月

（エ）会館園芸ボランティア

会館園芸ボランティア（登録者14人）にふれあい花壇や正面玄関に花の植え付けを依頼。また、活動内容や園芸情報の話し合いの場として、会館ボランティア集会を開催した。

a 開催日 令和6年4月12日、5月10日、6月14日、9月13日、10月11日、 11月8日、12月13日、 令和7年1月10日、2月14日、3月14日

（オ）リハビリの広場

月1回、身体に障害のある方、60歳以上の方、怪我や病気でリハビリが必要な方を対象に理学療法士によるリハビリ相談などを行った。

a 利用者延べ数 49人

（カ）防災訓練

災害に備え、総合福祉会館内・福祉ゾーンで防災訓練を行った。

a 総合福祉会館内対象防災訓練

（a）開催日 令和6年6月14日（金）

（b）内 容 ①1階の喫茶野いちごから火災が発生したことを想定した、初期消火・避難誘導・通報訓練

（c）参加者 101人

b 夜間休日対応防災訓練

（a）開催日 令和6年12月7日（土）

（b）内 容 ①社協職員等がいない土曜日に野いちご厨房からの出火を想定した通報訓練・初期消火訓練

②社協職員によるビジネスチャットアプリ「elgana」を利用した情報伝達訓練

(c) 参加者 8人

c 福祉ゾーン防災訓練（総合福祉会館・慈恵園・焼津福祉会・暁）

(a) 開催日 令和6年11月11日(月)

(b) 内 容 ①みおしから火災が発生したことを想定し、初期消火・避難誘導・通報訓練

②水消火器による消火器取り扱い訓練

③訓練終了後、参加団体代表者による反省会

(c) 参加者 68人

(キ) ウェルシップサマーコンサート

ピアノ演奏と歌のコンサートを実施した。

a 開催日 令和6年8月1日(木)

b 会 場 焼津市総合福祉会館1階交流ホール

c 来場者 105人

d 出演者 静岡県立焼津中央高等学校合唱部

(ク) ウェルシップウインターコンサート

ピアノ等の演奏と歌のコンサートを実施した。

a 開催日 令和6年12月23日(月)

b 会 場 焼津市総合福祉会館3階多目的ホール

c 来場者 100人

d 出演者 音楽ユニット「Tutti」

(ケ) ウェルシップ映画会

夏休みと春休みに多目的ホールで映画上演会を開催した。その際来場者から、福祉活動への協力を目的に、使用済み切手や書き損じハガキ等の提供を受けた。

a 夏休み

(a) 上映作品 SING ネクストステージ

(b) 開催日 令和6年8月20日(火)：2回上映

(c) 来場者 69人(延べ人数)

b 春休み

(a) 上映作品 怪盗グルーのミニオン超変身

(b) 開催日 令和7年3月25日(火)：2回上映

(c) 来場者 延べ240人

(コ) ウェルシップ写真展

会館2階の展示ギャラリーのPRと、利用促進を目的として写真展を開催した。

a 展示期間 令和7年1月21日(火)～2月9日(日)

b 作品数 キュート部門46作品、自由部門56作品 合計102作品

c テーマ 私のベストショット

(サ) ウェルシップ探検ツアー

小中学生を対象に、総合福祉会館の見学を通して、障害者や高齢者のためのユニバーサルデザインを学び、福祉教育ならびに会館のPRを目的に開催した。

a 開催日 令和6年7月30日(水)、8月8日(木)

b 会 場 総合福祉会館全館

c 参加者 延べ47人

d 内 容 設計の基本概念、ユニバーサルデザインに基づいた設計の説明、会館内の地図を基に探検形式の見学会

(シ) 総合福祉会館内施設等事務連絡会の開催

会館の適正かつ円滑な管理運営を図るため、原則、毎月第4水曜日に会館内の施設関係者等が集まり、連絡事項やその他問題になっている事項を協議した。

(ス) 会館ディスプレイ

1年を通じて来館者に季節を感じていただくため、会館のエントランスに四季折々のディスプレイの飾りつけを行った。

(セ) 意見箱回答掲示板の設置

意見箱と回答掲示板を設置し、利用者の疑問に回答した。

(ソ) 施設等の維持管理業務

a 施設・設備管理業務（施設設備・日常清掃他）

施設設備管理業務・日常清掃業務・時間外管理業務・年3回の床ワックス・年2回の窓ガラス清掃・照明器具等の保守点検・館内の害虫駆除など日常管理等を実施した。

b 機械警報警備業務

閉館後の日々の機械警備を実施した。

c 空調保守点検業務

夏季と冬季の空調使用時に正常に作動するため空調保守点検を実施した。

d 昇降機保守点検業務

エレベーターが正常に作動するため月1回保守点検を実施した。

e 自動扉保守点検業務

自動扉が正常に作動するため年4回保守点検を実施した。

f 可動椅子保守点検業務

多目的ホールの可動椅子・ステージが正常に作動するため年1回保守点検を実施した。

g 自家用電気工作物保守点検業務

館内の電化製品が正常に作動するため年6回（隔月）保守点検を実施した。

h 非常用発電機設備保守点検業務

非常時のための発電装置が正常に作動するため年2回保守点検を実施した。

i 緑地管理業務

敷地内の樹木等の剪定・害虫駆除を実施した。

J 消防設備等保守点検業務

災害時に消防設備が正常に作動するため年2回保守点検を実施した。

k 浄化槽維持管理・保守点検業務

慈恵園と共有の浄化槽が正常に作動するため週1回保守点検・年1回の中空糸膜の洗浄を実施した。

l 浴室管理業務

日々の浴室の受付業務（休館日・月曜日休み）を委託により実施した。

m 非常文字電光掲示板点検業務

会議室等に設置してある非常文字電光掲示板が正常に作動するため年1回保守点検を実施した。

n ポンプ保守点検業務

ポンプ設備が正常に作動するため年1回保守点検を実施した。

o 映像・音響設備保守業務

多目的ホールの映写設備、多目的ホール等の音響設備が正常に作動するため年2回保守点検を実施した。

p 電話保守点検業務

館内の電話回線が正常に作動するため月1回保守点検を実施した。

q 建物設備点検業務

館内の設備が正常であるか建築士による点検を実施した。

r 汚泥引抜業務

慈恵園と共有の浄化槽の汚泥引抜について年3回実施した。

s 水質検査業務（雑用水・受水槽・浴槽水）

館内で使用する水の水質が清浄であるか判断するため年1回の検査を実施した。

イ 大井川福祉センターの管理運営

(ア) 開館日並びに利用者数

単位：人

区分 月	開館日	研修室等	ボランティア ビューロー	おもちゃ 図書館	ヘルス ルーム	浴室	*その他	通所等	延べ 人数
4	28日	289	50	153	201	2,262	227	890	4,072
5	26日	327	61	26	198	2,138	218	886	3,854
6	29日	502	46	149	257	2,333	394	809	4,490
7	29日	438	46	481	344	2,045	339	878	4,571
8	28日	1,245	36	493	421	2,131	638	751	5,715
9	26日	298	38	217	310	1,915	368	740	3,886
10	29日	479	37	85	292	2,342	578	841	4,654
11	26日	271	35	68	288	2,370	229	781	4,042
12	27日	612	55	151	278	2,572	264	726	4,658
1	26日	315	43	113	260	2,504	301	710	4,246
2	24日	441	41	117	261	2,469	283	751	4,363
3	29日	662	66	157	250	2,627	258	824	4,844
合計	327日	5,879	554	2,210	3,360	27,708	4,097	9,587	53,395

*：相談室・せせらぎ広場・慰問・見学・視察等の合計数 ※前年度延べ人数 40,088人

(イ) おもちゃ図書館

玩具の寄付及び購入等より、玩具の充実を図り、利用者の拡大に努めた。

(ウ) セセらぎ広場

芝生広場を公園のように開放するとともに、6月中旬から9月中旬まで、噴水をせき止めて浅いプールのようにして子どもたちに提供した。

a 利用者延べ数 578人

(エ) ほほえみロビーイベント

ほほえみ1階のロビーで、ボランティアによるコンサートを開催した。

a 開催日 令和6年10月18日(金)

b 出演者 柳家小太郎(落語家)

(オ) ほほえみ映画会(映画上映会)

大井川福祉センターの広報事業及び地域交流事業として、夏休みと春休みの期間に子どもたちとその親を対象とした映画会を開催とした。

a 夏休み

(a) 上映作品 長靴をはいたネコと9つの命

(b) 開催日 令和6年7月30日(火)：2回上映

(c) 参加者 延べ140人

b 冬休み

(a) 上映作品 アーサー・クリスマスの大冒険

(b) 開催日 令和6年12月24日(火)：2回上映

(c) 来場者 延べ156人

(カ) ほほえみからのお知らせの発行

a 発行部数 295部/月

(キ) センターロビーのディスプレイ

来館者に季節感を味わっていただけるよう、正面玄関ロビーに季節の飾り付けを行った。令和6年度は、生きがいデイサービスぬく森の利用者と社協が運営する放課後児童クラブ(おおとみキッズ・大井川東・西・南放課後児童クラブ)の子ども達の作品を展示した。

(ク) 防災訓練

災害に備え、大井川福祉センターで防災訓練を実施した。

a 第1回

(a) 開催日 令和6年6月14日(金)

(b) 内 容 1階ボイラー室から火災が発生したことを想定した、初期消火・通報訓練、避難誘導訓練

(c) 参加者 77人(職員・会館来館者・ボランティア・デイサービス利用者)

b 第2回

(a) 開催日 令和6年11月21日(木)

(b) 内 容 地震発生後、1階厨房から火災が発生したことを想定した、初期消火・通報訓練、避難誘導訓練、地震体験車・水消火器体験

(c) 参加者 68人(職員・会館来館者・ボランティア・デイサービス利用者)

(ケ) 意見箱回答掲示板の設置

意見箱(1階玄関風除室、2階エレベーターホール)と回答掲示板(風除室)を設置し、利用者の疑問に回答した。

(コ) 施設等の維持管理業務

特定建築物の環境衛生管理基準に基づく施設の整備及び衛生環境管理

a 環境管理監督業務(建築物環境衛生管理技術者を選任)

センターの維持管理が環境衛生上適正に行われるように監督するため、建築物衛生法で定める事業登録制度に基づき、県知事の登録を受けた業者に委託し実施した。

b 空気環境測定業務

2ヶ月に1回実施した。

c 防虫防鼠駆除業務

衛生害虫・鼠族点検を月1回、ダニ類全域駆除を年6回、衛生害虫駆除を年1回、ダニ類点検調査を年2回実施した。

d 飲料水給湯水井水水質検査業務

飲料水16項目及び11項目の検査と消毒副生成物12項目の検査を年1回実施した。給湯水は、11項目検査を年2回実施した。

e 浴槽水水質検査業務

浴槽水質検査項目は、濁度・過マンガン酸カリウム消費量・大腸菌群数・レジオネラ菌族。幸の湯と福の湯は年6回、デイサービス浴槽2箇所は年4回実施した。

f 日常清掃業務

日々の館内・外の清掃を実施した。

g タイルカーペット・床面洗浄ワックス業務・窓硝子清掃業務

タイルカーペット等の清掃を年2回実施した。

h 貯湯槽清掃業務・貯水槽清掃業務

貯湯槽や貯水槽の清掃を年1回実施した。

i 污水处理施設維持管理業務

合併処理浄化槽(処理人数270人)の点検を2週間に1回実施した。

J 油水分離槽維持管理業務

0.0555 m³・1基 年3回(7月, 11月, 3月)実施した。

k 自動扉開閉装置保守点検業務

5台の自動ドアの点検を年4回実施した。

l エレベーター保守点検業務

エレベーターが正常に作動するため遠隔点検を月1回、保守点検を年4回実施した。

m 消防用設備点検業務

災害時に消防設備に誤作動が発生しないよう、機器点検を年2回、総合点検を年1回実施した。

n 入浴施設関連業務

ボイラー・ポンプ保守点検業務の定期点検を年3回実施した。

- o ろ過機保守点検業務
定期点検を年 3 回実施した。
- p 地下オイルタンク配管等設備点検業務
清掃及び漏洩検査を年 1 回実施した。
- q 浴室管理業務
日々の浴室の受付業務（休館日・月曜休み）を委託により実施した。
- r 浴室床清掃業務
浴室床のタイル及び天然石の洗浄を年 4 回実施した。
- s 浴室定期清掃業務
浴室の清掃を毎週 1 回実施した。
- t 危険物管理及びボイラー管理業務
地下オイルタンク管理点検業務等を実施した。
- u 機械警備業務
閉館後の日々の機械警備を実施した。
- v 自家用電気工作物保安管理業務
電気管理技術者等が月 1 回定期検査を実施した。
- w 空調設備保守点検業務
夏季と冬季の空調使用時に正常に作動するため空調保守点検を年 2 回実施した。
改正フロン法による冷媒ガス漏えい点検を年 4 回実施した。
- x 夜間休日管理業務
夜間及び土日の施設の貸し出し対応等や窓口業務を行った。
- y 緑地管理業務
敷地内の樹木の剪定、害虫駆除及び芝生広場の刈込み等を実施した。
- z ホットウォーターディスペンサー保守点検
2 階にあるホットウォーターディスペンサーの保守点検業務を年 2 回実施した。
- aa 電気温水器保守点検
1 階にある電気温水器の保守点検を年 1 回実施した。
- ウ 障害のある人や高齢者などの人材活用
本会業務の一部を業務委託することで、人材の活用を図った。
(ア) 社協やいづ（広報紙）の仕訳梱包作業
 - a 社会福祉法人高風会（精神障害者の就労支援を行っている社会福祉法人）
 - b 焼津市シルバー人材センター（高齢者に就業を提供する団体）
- (イ) 総合福社会館と大井川福祉センターの時間外受付業務
 - a 焼津市シルバー人材センター（高齢者に就業を提供する団体）

2 自主財源の確保

(1) 会員数及び会費

区分	会員数	金額	備考
普通会員	46,885 戸	18,757,220 円	1 世帯 年額 400 円 会員数は、全世帯の 97%
特別会員	478 件	1,095,000 円	一口 1,000 円
施設団体会員	20 施設・11 団体	402,000 円	一口 2,000 円
合計		20,254,220 円	※前年度実績額 20,286,700 円

(2) 金銭預託（寄附）及び払出

ア 預託

社会福祉活動寄附金 153 件 4,471,929 円（車イス 5 台 177,500 円含む）

※138 件 3,369,313 円（前年度）

イ 払出

社会福祉活動寄附金 4,471,929 円（社協に払出し活動費に充当）

(3) 物品預託（寄付）及び払出

ア 預託

物品	件数	物品	件数
使用・未使用切手	109 件	空きティッシュBOX	102 件
オムツ類	11 件	その他	38 件
毛糸	31 件	ベルマーク	42 件
食糧品	7 件	文具	5 件
使用・未使用ハガキ	37 件	使用・未使用テレカ	1 件
タオル等	20 件		

イ 払出

(ア) 地域福祉活動推進へ

使用済み切手、未使用切手、書き損じハガキ、未使用テレカ、車イス

(イ) 福祉施設へ

文具、オムツ、タオル、空きティッシュBOX他

(ウ) ボランティアグループへ

毛糸

(エ) 生活困窮者へ

食糧品

3 法人運営

(1) 理事会、評議員会等の効率的、効果的運営

ア 三役会・理事会

(ア) 理事会名簿（定数：理事 15（三役含む）・監事 2）

役職	氏名	選出区分 団体名等	役職	氏名	選出区分 団体名等
会長	岩崎 四郎	学識経験者	理事	村松 隆義	焼津福祉会 (6月24日まで)
副会長	岡本 康夫	自治会連合会		内田 宣仁	焼津福祉会 (6月24日から)
〃	滝井不二夫	民生委員児童委員協議会		櫛田 隆弘	焼津市健康福祉部 (6月24日まで)
〃	早川 猛	自治会連合会		増田 洋一	焼津市健康福祉部 (6月24日から)
常務理事	石上 睦晃	社会福祉協議会事務局	〃	橋詰 健汰	労働者福祉協議会 (3月24日まで)
理事	安藤 妙子	ボランティア連絡協議会		中田 亮	労働者福祉協議会 (3月24日から)
〃	藤原 淳子	更生保護女性の会		坂本 清	学識経験者
〃	岡村 延昌	焼津ロータリークラブ		長谷川一浩	しずおか焼津信用金庫
〃	小林 哲也	静岡福祉大学	監事		
〃	諸星 雅一	焼津市校長会 (6月24日まで)			
	武藤 裕子	焼津市校長会 (6月24日から)			
〃	山田 敏晴	身体障害者福祉協会			
〃	斎藤不二代	民生委員児童委員協議会			

(イ) 三役会の開催状況

回・月日	会議件目
第1回 5月30日	1 理事会・評議員会等の事前説明 (1) 理事会について (2) 評議員会について (3) 支部長会について 2 今後の会議予定について
第2回 3月6日	1 理事会・評議員会等の事前説明 (1) 理事会について (2) 評議員会について (3) 支部長会について (4) 共同募金運営委員会について 2 協議事項 (1) 焼津市社会福祉協議会役員の報酬等に関する規程の改定及び関連例規について 3 今後の会議予定について

(ウ) 理事会の開催状況

回・月日	会議件目
第1回 6月6日 出席者 11人 監事 2人 欠席者 4人	1 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について 2 補欠理事の承認について 3 任期満了に伴う評議員選任等委員会委員の選任について 4 補欠評議員の推薦について 5 令和5年度事業報告並びに計算関係書類及び財産目録の承認について 6 令和6年度定時評議員会の開催について
第2回 3月14日 出席者 12人 監事 1人 欠席者 3人	1 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について 2 補欠理事の承認について 3 補欠評議員の推薦について 4 育児・介護休業等に関する規程の全部改正について 5 職員給与規程の一部改正について 6 令和6年度第1次収支補正予算について 7 令和7年度事業計画及び収支予算について 8 令和6年度第2回評議員会の開催について

イ 評議員選任等委員会（定数4）

(ア) 評議員選任等委員名簿

氏名	団体名等	氏名	団体名等
塩沢英雄	外部委員	坂本 清	社会福祉協議会監事
深沢英雄	外部委員	八木幸世	社会福祉協議会事務局職員

(イ) 評議員選任等委員会開催状況

月日	会議件目
6月6日(第1回) 出席者 3人 欠席者 1人	1 補欠評議員の選任について
3月14日(第2回) 出席者 4人 欠席者 0人	1 補欠評議員の選任について

ウ 評議員会

(ア) 評議員名簿 (定数 32)

氏名	選出団体等	氏名	選出団体等	氏名	選出団体等
小杉山正雄	自治会連合会	塚本修治郎	民生委員児童 委員協議会	滝澤 義雄	さわやかクラブ やいづ連合会 (6月6日まで)
嶋 芳正	〃				
増田 鏡一	〃	金井 富保	〃	遠藤 耕輔	さわやかクラブ やいづ連合会 (6月6日から)
藁品 元行	〃	大場 光雄	〃		
中野 達昭	〃	丸山 敏彰	〃	深沢よう子	健康づくり食生 活推進協議会
鈴木 勲	〃	桑田 恵吾	〃		
片山 進自	〃	浦田 清美	〃	青島 一貴	焼津青年会議所 (3月14日まで)
村松 晴一	〃	尾崎 幸子	〃		
清水 啓史	〃	増田 嘉昭	〃	山梨 英亮	焼津青年会議所 (3月14日から)
杉木 敏雄	自治会連合会 (6月6日まで)	原川 光世	〃		
畑 昇	〃	井鍋 眞澄	〃	村松 幹子	保育園協会
小林誠一郎	〃	近藤 年雄	ボランティア 連絡協議会	青木 恵子	大井川睦園
増田 一成	自治会連合会 (6月6日から)			村松 文次	焼津商工会議所
平井 愛次	〃	田村 正志	手をつなぐ 育成会	佐藤 三夫	焼津市
山名 競	〃	天野 恭子	重度心身障害児 (者)を守る会	岩田千登勢	焼津市 (6月6日まで)
				増井 悟	焼津市 (6月6日から)

(イ) 評議員会開催状況

月日	会議件目
定時 6月24日 出席者 27 人 欠席者 5 人	1 補欠理事の選任について 2 令和5年度事業報告並びに計算書類及び財産目録の承認について
第2回 3月24日 出席者 28 人 欠席者 4 人	1 補欠理事の選任について 2 役員の報酬等に関する規程の一部改正について 3 令和6年度第1次収支補正予算について 4 令和7年度事業計画及び収支予算について

エ 支部長会

(ア) 支部長名簿 (定数 38)

氏名	自治会名	氏名	自治会名	氏名	自治会名
北原 正資	焼津第1自治会	村松 幹夫	小川第13自治会	杉本 幹男	飯淵自治会
近藤 行正	焼津第2 〃	石崎 毅	港第14 〃	村松伊久雄	利右衛門 〃
桑原てる代	焼津第3 〃	八木 勇	東益津第15 〃	大石 一彦	吉永 〃
山田 伸恵	焼津第4 〃	山田 成見	東益津第16 〃	青野 浩志	高新田 〃
石川 信重	焼津第5 〃	原田 寿和	東益津第17 〃	仁科 雅喜	大井川東 〃
井川 増廣	焼津第6 〃	増田 愛次	大富第18 〃	滝井 昌彦	相川 〃
伊東 武志	焼津第7 〃	村松 伸一	大富第19 〃	北堀 幸子	西島 〃
齋藤 匡智	豊田第8 〃	高橋 昭	大富第20 〃	清水 啓史	上泉 〃
滝 孝	豊田第9 〃	實石 光俊	和田第21 〃	杉谷 繁喜	下江留 〃
斉藤 純司	豊田第10 〃	法月 俊治	和田第22 〃	青野 一美	上新田 〃
小梁 憲治	小川第11 〃	深沢 慶治	港第23 〃	糸田 修巳	つつじ平 〃
岸端 秀行	小川第12 〃	萩原 好朗	中島 〃		

(イ) 支部長会開催状況

開催日・出欠者数	会議件目
第1回 6月3日(月) 出席者 33人 欠席者 2人	1 令和6年度焼津市社会福祉協議会普通会費について 2 令和6年度焼津市社会福祉協議会特別会員名簿について 3 共同募金運動における戸別募金方法について
第2回 9月3日(火) 出席者 31人 欠席者 4人	1 令和6年度共同募金運動(赤い羽根・歳末たすけあい)戸別募金について

令和6年度の社会福祉協議会会費報告及び共同募金運動の報告については、3月に支部長に対して郵送にて報告した。

オ 福祉サービスに関する苦情解決第三者委員会

(ア) 名簿(定数3)

氏名	備考
大石 壯吾	元民生委員児童委員協議会会長
池ヶ谷友彦	元焼津市保健福祉部長
高松 浩美	元焼津市社会福祉協議会地域づくり課長

(イ) 委員会開催状況

月日	出席者	会議件目
11月27日(水)	3人	1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度介護事業所ヒヤリハットについて 3 令和5年度利用者アンケートの報告について

(ウ) 苦情受付状況

要望や参考意見及びヒヤリ・ハットを除き、苦情解決第三者委員会へ進言する事例はなかった。

4 職員体制の強化

(1) 職員の人材確保・育成強化

ア 委員会の開催

(ア) 介護事故防止対策委員会(委員8人)

介護事故を未然に防ぐため、ヒヤリ・ハットの事例検討を行い、情報共有を図った。

a 開催日 令和6年7月9日(火)、令和7年3月10日(月)

(イ) 感染対策委員会(委員11人)

新型コロナウイルス感染症等の感染状況を確認し、感染症発生時の対応等について協議

を行い、情報共有を図った。

a 開催日 令和6年7月9日(火)、令和7年3月10日(月)

(ウ) 身体拘束適正化検討委員会(委員8人)

緊急やむを得ず身体拘束する際の3要件(切迫性・非代替性・一時性)を再確認し、本会の身体拘束に関わる該当事案について、あるなしを含め事例等を行った。

a 開催日 令和6年7月9日(火)、令和7年3月10日(月)

(エ) 虐待防止検討委員会(委員11人)

虐待の定義について話し合い、虐待と思われる事例について情報共有を図った。

a 開催日 令和6年7月9日(火)、令和7年3月10日(月)

イ 社会福祉充実計画について

令和6年度の決算から算出された社会福祉充実残額が0円のため、策定しない。

第4次焼津市地域福祉活動計画の推進

1 基本目標の指標と進行管理

本計画の主要な事業の進捗状況について、成果目標を定め、毎年度報告する。

〈地域福祉計画・地域福祉活動計画成果目標進行管理表〉

基本目標1 共生の意識づくり・人づくり

項 目	令和6年度実績	目標値（R8）
ふくしのススメ参加人数	86 人	100 人
出前講座の実施回数・参加人数	30 回・2,266 人	20 回・800 人
社会福祉大会の参加者人数	480 人	700 人
ボランティア連絡協議会の加入団体数	16 団体	25 団体
ボランティア相談件数	505 件	435 件
ボランティア活動参加者数	4,673 人	3,700 人

基本目標2 地域のきずなづくり

項 目	令和6年度実績	目標値（R8）
ふれあいネット数	270 人	440 人
赤い羽根共同募金助成数	13 件	26 件
歳末助け合い募金助成数(地域福祉活動助成)	40 件	50 件
歳末助け合い募金助成数(在宅助成)	504 件	450 件
地域ささえあい協議体実施回数(2層)	36 回	45 回
焼津市社会福祉法人連絡会開催回数	2 回	5 回
地域ふれあいサロンの数	92 ヶ所	100 ヶ所
おもちゃ図書館利用者数	393 人	660 人
災害ボランティア本部開設訓練実施回数	2 回	3 回

基本目標3 地域福祉のしくみづくり

項 目	令和6年度実績	目標値（R8）
日常生活自立支援事業契約数	47 件	73 件
ふくしなんでも相談対応件数	404 件	410 件
権利擁護センター相談件数	382 件	150 件
会食型給食サービス事業参加者数	1,647 人	580 人
生きがい活動支援通所事業の利用者数	7,870 人	7,500 人
総合相談件数 *1	2,339 件	7,000 件 *2
ハンディキャブの利用件数	344 件	420 件
ホームページ閲覧数	37,313 回	28,000 回
ブログ更新数	41 回	60 回

*1：社協受託（北部地域及び大井川地域包括支援センター）分 *2：市全体の目標件数